



卒業証書授与式 式辞



柔らかな春の日差しを浴び桜のつぼみもふくらみを増したこの佳き日に、令和四年度卒業証書授与式を挙行できますことはこの上ない喜びであり、教職員一同心より感謝申し上げます。あわせて、この日を迎えるにあたり、保護者の皆様および地域の皆様よりいただいた数々のご支援、ご厚情に対し、心よりお礼申し上げます。

本日、高峰小学校を卒業される三十三名の皆さん、誠におめでとうございます。高峰小学校は明治二十七年九月に高峰村立尋常高等高峰小学校として創立され、以来百二十有余年にわたり卒業生を送り出してきました。皆さんの世代が中心となって活躍する未来社会は、人工知能による機械化と情報化が今より更に進んでいることでしょうか。価値の源泉は物ではなくなり、膨大な情報とそれを整理した知識、そして活用する知恵の三つの結びつきが価値を生みだすようになります。未だ、誰も見たことのない社会です。ですが、心配することはありません。皆さんには、この高峰小学校で同じ目標に向かい、その実現のためにもともに努力する日々の中で培った「信頼感と向上心」があります。「信頼感と向上心」は人を人足らしめる最たるものであり、人工知能にとっては最も越え難い壁となって最後まで残るであろうものだからです。

皆さんの小学校時代は、実にその半分の三年間を新型コロナウイルス感染症感染防止対策の中での生活となりましたが、皆さんは決して立ち止まることなく、可能な限り「信頼感と向上心」を培ってきました。自分を信じて、思いを同じくする仲間とともに、これから直面するであろう多くの課題に果敢に向き合ってくれることを期待しています。

皆さんがこれから示すふるまいや行動は、高峰小学校の卒業生として地域の注目を浴び、後に続く在校生たちの指針となるでしょう。これから皆さんの進む道は少しずつ分かれていきますが、将来それは再び交差することがきっとあるはずです。そのときに、高峰小学校の卒業生として誇れる出会いをしていただけることを切に願っています。

保護者の皆様に申し上げます。お子様が立派に小学校の教育課程を終えられますこと、心よりお祝い申し上げます。小学校卒業という節目を迎えられ、これまでのご苦勞も今は大きな喜びに変わっていることと存じます。この六年間、学校の教育方針と担任の指導方針に格別のご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申し上げます。これからもお子様が健やかにそしてたくましく成長されますことをお祈り申し上げます。

結びに、高峰小学校PTA、学校運営協議会及び地域学校協働支援本部の皆様、卒業生に対するこれまでのご厚情と本校の教育へのご支援に対し、今一度ここに深く感謝申し上げます。

名残は尽きませんが、卒業生の皆さんの輝ける未来に幸多からんことを祈念して、式辞といたします。本日は誠におめでとうございます。

令和五年三月二十二日

愛川町立高峰小学校長 井上 真彰

体験入学に行きました

愛川町は平成29年度から小中一貫教育を推進しており、その一環として中1ギャップの低減と不登校の未然防止を目的とする体験入学を全ての町立小中学校で実施しています。本校の6年生は2月15日(水)に愛川中原中学校で実施しました。昨年まではコロナ禍によるオンラインでの実施の部分がありましたが、今年は全て対面で行うことができました。子どもたちは中津第二小学校の6年生とともに授業を受け、部活動を間近で見学して、4月からの中学校生活に向けて気持ちを新たにしていました。



田代小学校の6年生が来てくれました

本校は愛川中原中学校区に属しており、連合運動会や連合音楽会を通じて中津第二小学校と縁が深いですが、修学旅行は本校と同じく全学年が単級である田代小学校と連合体を組んで実施しています。その縁で2月24日(金)に田代小学校の6年生が徒歩で来校し、体育館で互いに卒業合唱を披露して校庭で綱引きとリレーを行って旧交を温めました。進学先は違っても、その多くは4月からは同じ愛川町の中学生です。部活動や交流行事、立志式などで顔を合わせることもあるでしょう。とても有意義な時間となりました。



6年生を送る会を行いました

「6年生を送る会」は卒業式に参加できない在校生が6年生に対して謝意を示し、卒業を祝う会です。昨年はコロナ禍により事前に収録した映像を各教室で視聴する形式でしたが、今年は3月1日(水)に全校児童が体育館に集まって実施することができました。ひな壇に座る6年生に向かい、どの学年もこの日のために練習してきた出し物を精一杯の感謝の気持ちを込めて披露しました。それに応えて6年生も卒業合唱を歌い、全校児童にとって人と関わることの心地よさを実感する素晴らしい会となりました。



33名が卒業しました

5月並みの気温となり正門の桜も咲き始める中、3月22日(水)に卒業証書授与式を挙行了しました。保護者が見守る中、卒業生は緊張しながらも堂々と卒業証書を受け取り、立派に巣立っていきました。今回は在校生代表として5年生も臨席し、PTA会長も祝辞を述べるなど、本来の形に更に近づきました。マスクの着用については「3月13日から屋内・屋外を問わず個人の判断に委ねる」という政府の方針と「卒業式はその教育的意義を考慮し、換気の確保などの感染症対策を講じた上で児童、生徒、教職員はマスクを着用せずに出席することを基本とする」という文部科学省の方針に則りました。



お知らせ

大過なく一年を終えることができましたのも保護者の皆さまと地域の皆さまのご理解とご協力の賜物と感謝しております。新年度の高峰小学校も引き続きどうぞ宜しくお願い申し上げます。

随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。



ホームページ



ブログ